

公共交通の現状と今後の展開 (コミュニティバス)

区バス・住民バス
デマンド交通
エリアバス×タク

区バス・住民バスの概要

区が運営主体

区バス

北区



住民が運営主体

住民バス

おらってのバス

～北区～



東区



秋葉区



にこにこ号

～中央区～



カナリア号

～江南区～



【7区15路線】

政令市移行に伴い、区役所等への移動ニーズや区のまちづくりに資することを目的に運行

【10地区14路線】

バス路線の廃止問題を抱える地区や公共交通空白不便地域において、**地域住民が主体となって運行**
新潟市は運行を支援

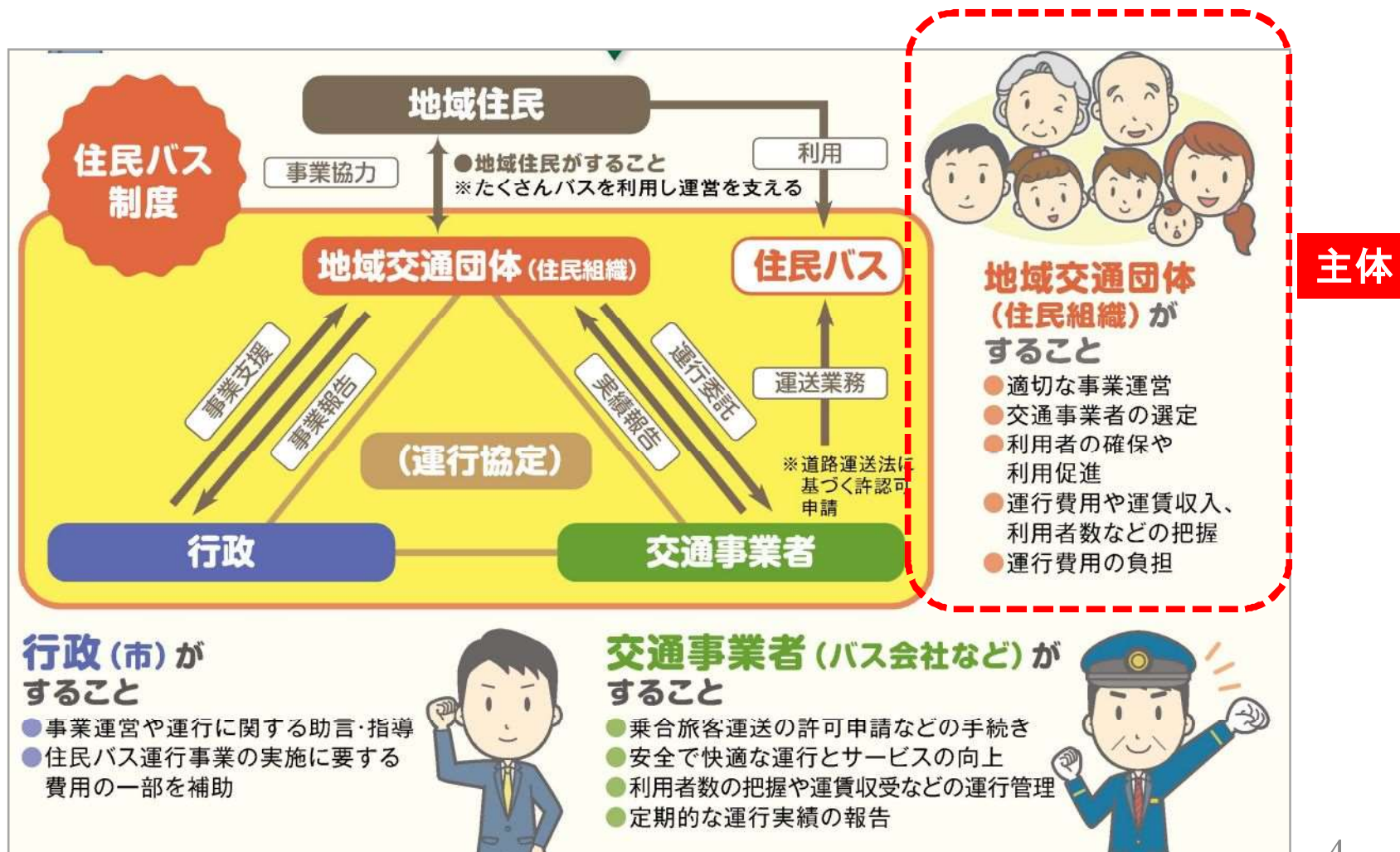


住民バスの仕組み

地域特性に応じて、
運行経費の70%~85%を市が補助



運賃収入が足りなければ
不足した費用を地元で負担



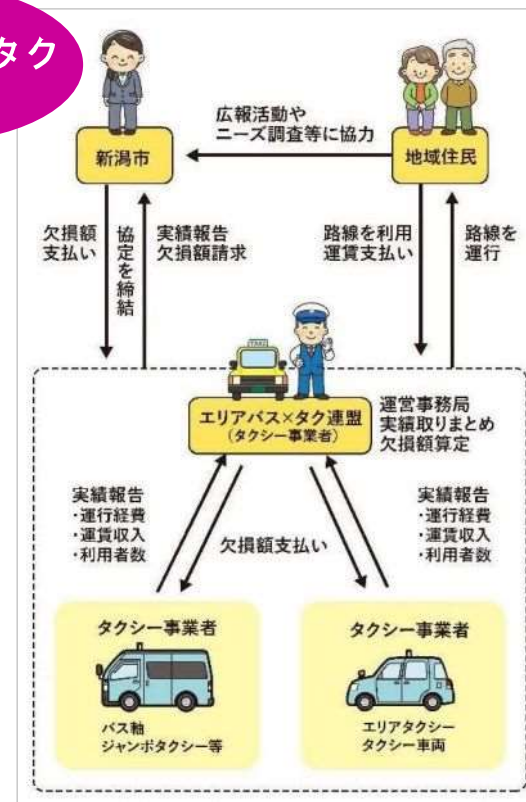
エリアバスタクの概要

エリアバス×タクとは

令和4年10月～ 北区長浦地区にて運行開始

- **バスとタクシー**を組み合わせた運行方法
 - ・バス車両で「バス軸」を運行
 - ・バス停から遠い地域の方は、家の付近からバス停まで「エリアタクシー」に乗って移動し、バス軸に乗り継ぐ
- **学生の冬季の通学需要**にも対応
- **予約された場合のみ運行**するため、経費を削減できる

エリアバスタク制度



【運行イメージ】



利便性向上の取組み

区バスの利便性向上に向けて

・区バス位置情報システム “e区バス”の運用



利用画面



平成27年1月13日から
区バス全路線で運用中

・区バスキャッシュレス決済導入

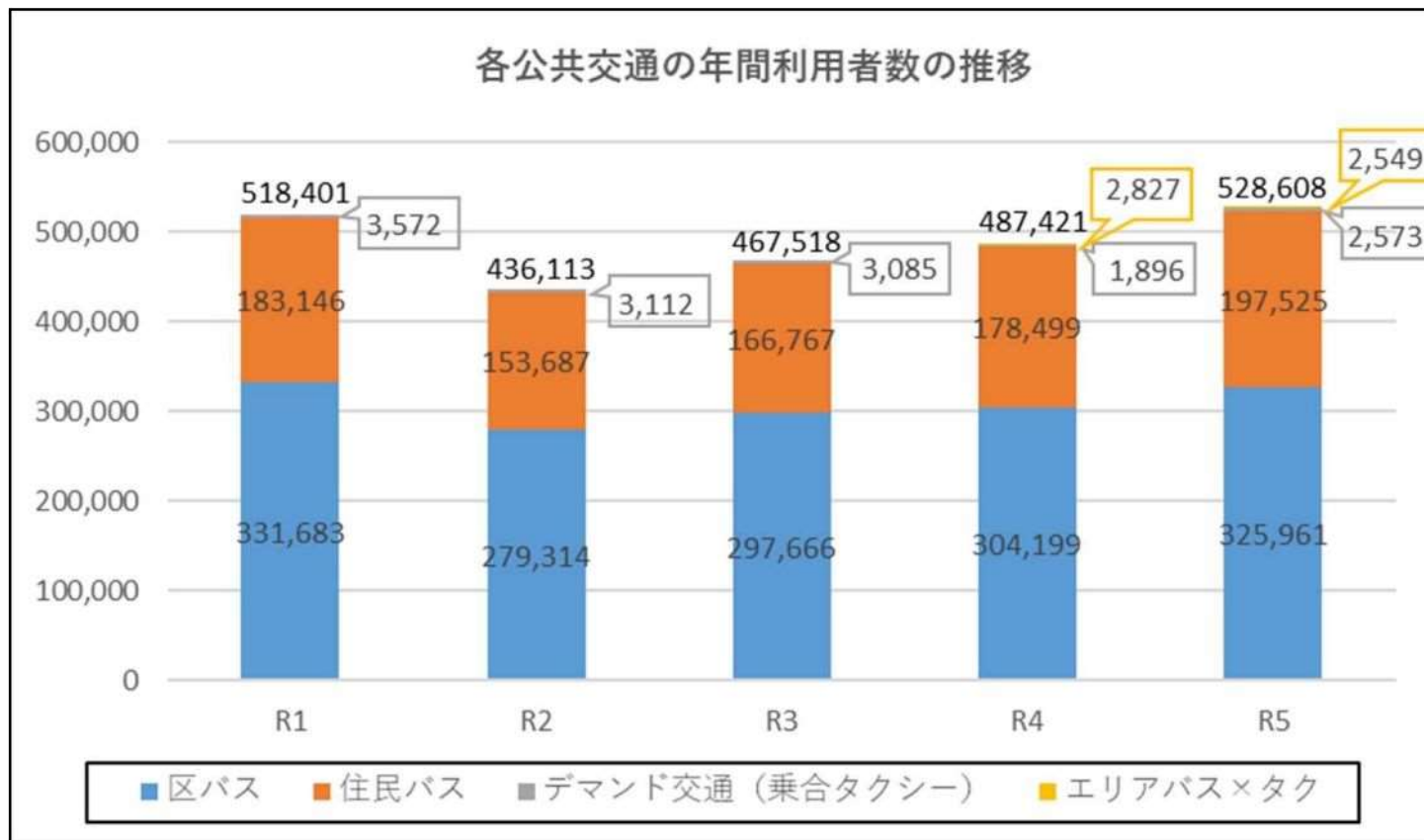
PayPay決済



対象路線：北区バス 西蒲区バス
秋葉区バス 南区バス

現状と課題①

各公共交通の利用状況



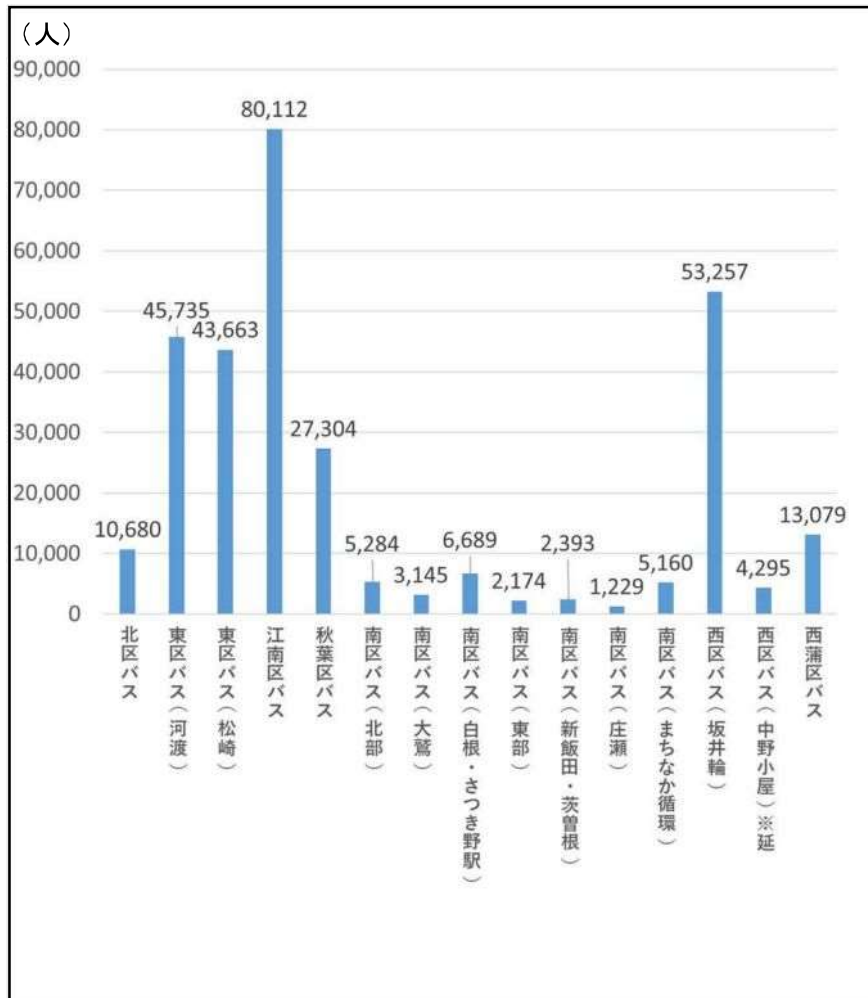
コロナ禍の影響により、一時期利用者数が落ち込むものの、公共交通全体の利用状況は、令和3年度以降は徐々に回復傾向

➤ 一部の路線については、回復が伸び悩んでいるところも…

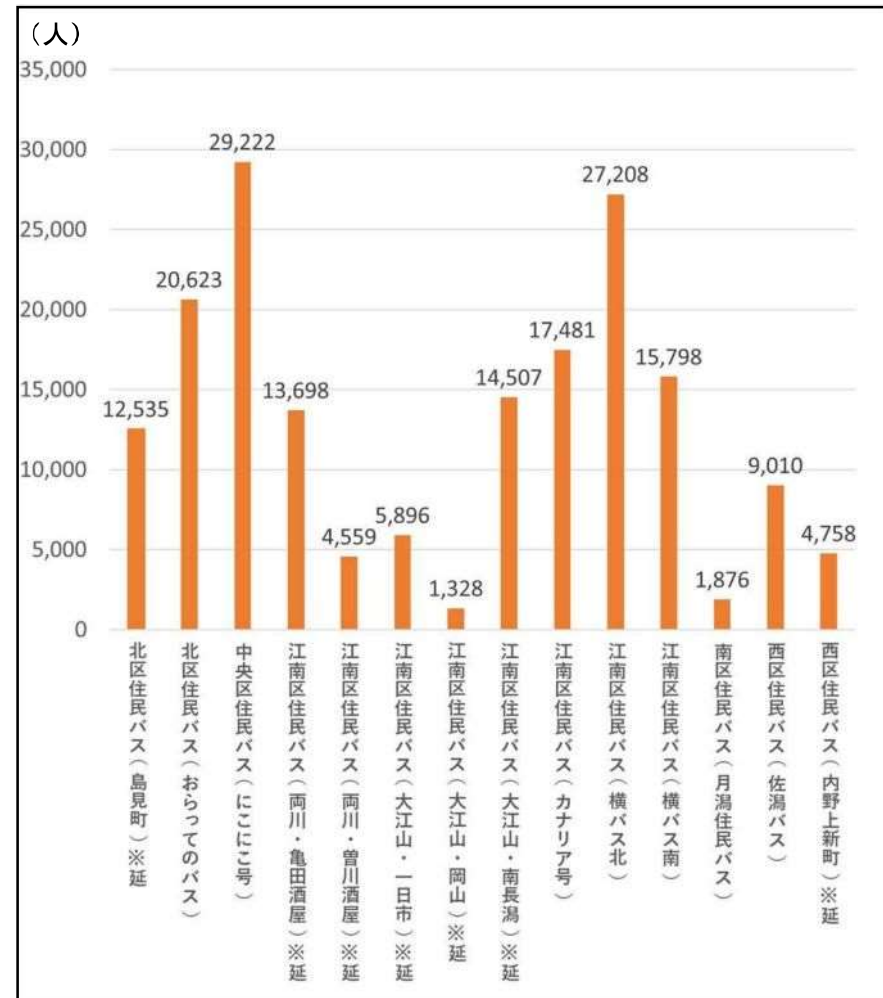


現状と課題②

各路線の利用状況



【区バス】路線別利用者数 (R4)



【住民バス】路線別利用者数 (R4)

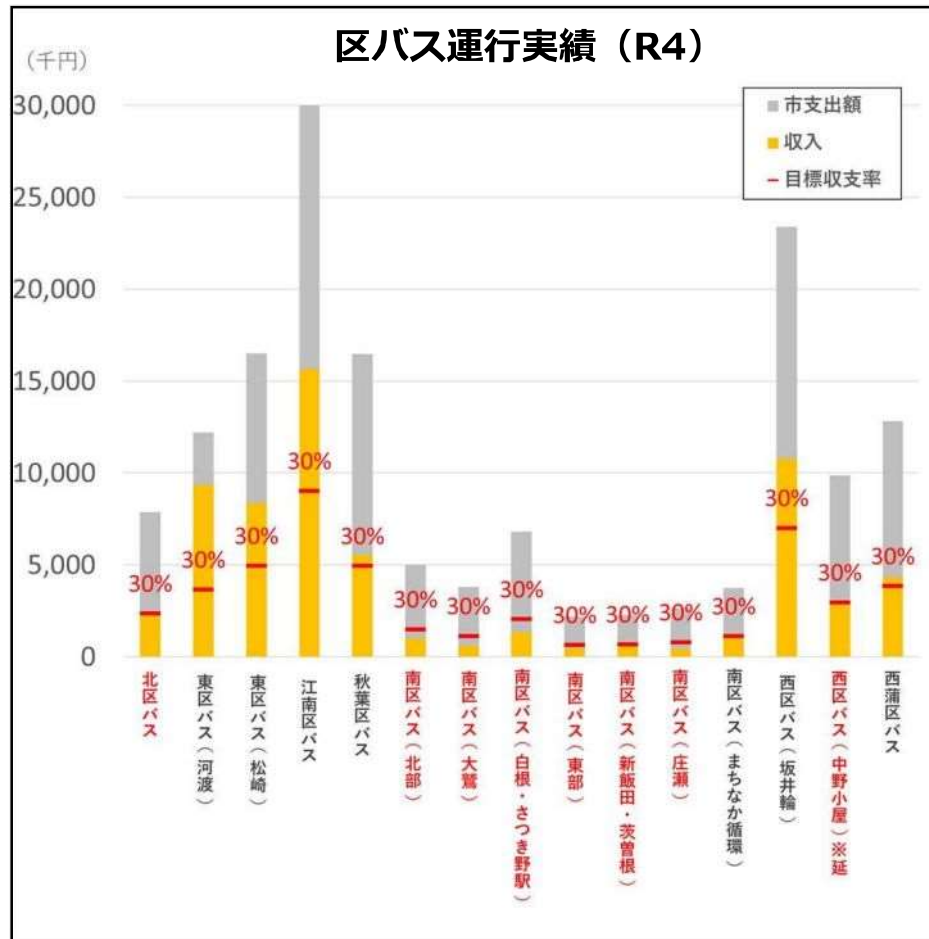


現状と課題③

収支達成状況

黒字：収支達成路線

赤字：収支未達成路線



【区バス】
収支達成路線：7路線（15路線中）

【住民バス】
収支達成路線：10路線（14路線中）



今後の展開

低利用・低収支の路線

- 利用促進に向けたさらなる取組み
- 地元・交通事業者・関係機関などと連携しながら路線の集約化・効率化について検討



地域の実情に合った公共交通網の形成